

わかくさ学級 生活単元学習・総合的な学習の時間 活動略案

令和7年11月21日 5校時

とりハングループ 7名

1年1名 2年0名 3年2名

4年0名 5年2名 6年2名

わかくさ学級1年教室(1階)・中庭

1. 単元名 「ひみつきち プロジェクト2」～鳥もみんなも遊べる中庭作り～

2. 本時のねらい

グループの仲間と話し合い、みんなが安全に使えるハンモックを協力して作る。

3. 教師の願い

○一人ひとりができる事や得意な事を發揮して、協力してハンモック作りに取り組むことを通して、物を大切に使うことや自然と共に生きることへの興味関心を広げてほしい。

4. 前時の様子

鳥のエサ台を中庭の木に設置した。ハンモックを設置する位置の相談や道具の使い方を練習した。

5. 本時の展開 (29/52)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等	評…評価
1.児童一人ひとりが取り組むことを発表する。 C:木に保護シートを巻く。 C:ロープがほどけないように結ぶ。 C:ハンモックを押さえる。	○一人ひとりが本時で取り組みたいことや目標を確認することで、自分にできること、得意な事が集団の中で發揮できるようにする。	
2.材料や道具を使ってハンモックを設置する。 C:金具をつけるよ。ここでいいかな。 C:ハンモック持つ。 C:ロープゆるいよ。 C:ロープをもっとぎゅっと結ぼう。 C:(木に付ける)保護シート、これでいいかな。	○木材や工具を扱う児童には、道具を持ち運ぶ際に周りの物や人に気を配りながら安全に使うよう声を掛ける。 ○活動の中で対話が生まれるように、教師が質問したり、子どもの発言に対する理由を聞き取ったりする。 ○実際に位置やロープの長さなどの調整を何度も試すことで、より良くする方法を考える。	評 みんなが安全に使えるハンモックにするために、何をどうしたらよいか考えて探究活動に取り組んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】(観察・発言)
3.ハンモックに乗って安全性を確かめる。 C:試しに一人ずつ乗ってみよう。 C:1年生から乗ってみて。 C:ちょっと低すぎ(長すぎ)る。 C:ロープもう少し短く(長く)してみようか。		
4.本時の活動を振り返る。	○ハンモック作りを振り返って感想を発表し、本時の学習を通して考えた事や気付いた事をみんなで共有する。本時での学びや改善点、疑問点について教師が整理し、次時につなげる。	